



公立大学法人富山県立大学

## News Release

地域協働支援室

担当：神村（地域協働コーディネーター）

電話：0766-56-7500（内線 1632）

kyodo@pu-toyama.ac.jp

令和 6 年 3 月 25 日

### ため池改修に伴う生物多様性の喪失を防ぐ保全活動の実施 （地域協働取組）

本学では、地域の様々な課題を解決すべく、教員による各種調査・研究活動を支援する取組みがあります（地域志向研究支援）。

この度、本県の生物多様性保全に資する調査研究の一環として、富山県高岡農林振興センターと本学教員および学生が協働し、氷見市にある大浦大池ため池改修事業に伴う生物多様性の喪失を防ぎ、湿地・水環境を維持するための止水域造成作業を行います。

#### 1 概要

氷見市大浦大池（農業用ため池）には古くから希少な水生植物のアサザおよびガガブタ（ともに富山県 絶滅危惧 I 類、環境省 準絶滅危惧）が生育しています。この度、災害対策として大浦大池堤体の全面改修工事が行われることになりましたが、工事に伴い、池の水位は大幅に減少するため、希少な水生植物を始めとした生物多様性の喪失が懸念されます。

そこで、富山県高岡農林振興センターと協働で、工事区域外の池の一部に止水板を設置することで、小さな池（水たまり）を作り、工事期間中も生物多様性を維持できる環境を作ります（生息域内保全）。

2 日時 令和 6 年 3 月 28 日（木）10 時～15 時（予定）

3 場所 氷見市大浦大池（氷見市堀田）

4 参加者 本学学生 若干名 および教職員  
高岡農林振興センター 職員  
\*氷見高校の生徒も参加予定

#### 5 その他

・ 生息域内保全がうまくいかなかった場合の補償として、すでに大浦大池のアサザ、ガガブタの一部個体を採取し、本学温室にて栽培しています（生息域外保全）。

・ 作業内容やアサザ・ガガブタに関する問い合わせ：

教養教育センター 鈴木浩司 准教授

suzuki-azuma@pu-toyama.ac.jp（内線 1940）